

東北SDGs未来都市シンポジウム

2023年11月16日（木） 14：00～17：10

会場：陸前高田市コミュニティホール シンガポールホール **入場無料**



講演者紹介



法政大学デザイン工学部建築学科

川久保 俊 教授

2013年に慶應義塾大学大学院理工学研究科博士後期課程修了。その後、法政大学デザイン工学部建築学科助教、同専任講師、同准教授を経て、2021年より現職。

ローカルSDGs推進による地域課題の解決に関する研究に注力。大学内のみならず「ローカルSDGs四国」や「ヨコハマSDGsデザインセンター」のアドバイザーなど幅広く活躍中。

時間	プログラム
14:00～14:05	開催都市（陸前高田市）挨拶
14:05～15:05	【基調講演】 テーマ 「SDGs推進による地域課題の解決について」
15:05～15:25	休憩
15:25～16:25	【パネルディスカッション】 テーマ 「誰一人取り残さないまちづくりについて」
16:25～16:40	休憩
16:40～17:10	地元高校生によるSDGsに関する取り組み発表

SDGs未来都市とは

SDGs未来都市とは、「SDGsの理念に沿った基本的・総合的取組を推進しようとする都市・地域の中から、特に経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して**持続可能な開発を実現するポテンシャルの高い都市・地域**」として内閣府から選定された自治体です。



当市におけるSDGsの取り組み

当市は2019年に「**SDGs未来都市**」に岩手県内では初選定されましたが、それ以前より市全体でSDGs推進に向けて様々な取組を実施してまいりました。多様な主体と連携を図るために「**SDGs推進プラットフォーム**」を設置し、市内外の企業・団体・個人等との交流や連携によるSDGsの情報発信や普及啓発活動を推進してまいりました。その他にも2022年にはコミュニティの場の創出及び新たな公共交通の構築を目的として、環境に配慮した「**グリーンスローモビリティ**」の運行開始など、様々な取組を実施しています。



SDGs推進プラットフォーム



グリーンスローモビリティ

東北地方のSDGs未来都市

選定年度

選定自治体（16自治体）

2018年

宮城県東松島市

秋田県仙北市

山形県飯豊町

2019年

岩手県陸前高田市

福島県郡山市

2020年

岩手県岩手町

宮城県仙台市

宮城県石巻市

山形県鶴岡市

2021年

岩手県一関市

山形県米沢市

福島県福島市

2022年

宮城県大崎市

秋田県大仙市

山形県長井市

2023年

青森県弘前市